

※個人情報保護のため写真などを一部、加工する場合があります。

令和4年度 社会福祉法人 京都愛心会 特別養護老人ホーム宇治愛の郷 事業計画

1、事業目的

当法人は、運営理念に基づき高齢者福祉に貢献することを目的とし、老人福祉法、介護保険法の遵守に努め、多様な福祉ニーズの変化に迅速かつ柔軟に対応出来るように、創意工夫しながら入所者が個人の尊厳を保持しつつ、施設での生活を通じて、自立した生活を地域社会で営むことが出来るように支援します。入所者一人ひとりの意思及び人格、自己決定を尊重し、施設サービス計画に基づき、入所者がその人らしい生活が継続出来るよう、自律的日常生活が営めるような支援をすることを目的とします。

2、基本方針

施設の基本方針に基づき、入所者の安全・安心な生活が送れることを常に考えながら、良質的な各種サービスの提供が出来るように支援します。新型コロナウイルス感染症の収束が難しい現状で、感染対策に日々追われる中、急変時の病院受診や、施設での濃厚接触者のケア・対応など感染対策が出来るように職員のスキルアップを目指し、利用者の健康管理に努めます。また、宇治徳洲会病院との連携を図り、チーム力の強化と体制の構築に努めます。

3、施設年度目標

1) 働きやすい職場環境の提供

- ①介護士の確保・定着（離職対策）・介護リーダーの育成・介護主任2名、副主任2名体制の確保（継続）
- ②福利厚生の実施
- ③職員満足度の向上（アンケート調査2回／年施行・分析し、離職予防に繋げる）
- ④有休消化率のアップ（職員間の消化率に差が生じないように、勤務調整を諮る）
 - ⑤新型コロナウイルス感染症のクラスター化防止の為にPPE（個人用防護具）の徹底
 - ⑥新型コロナに感染又は濃厚接触者になった場合の補償の実施

2) 利用者の健康状態を維持しながら安全・安心して生活できる環境の提供

3) 経営への意識向上

4) 終末期看護・介護

5) 教育体制の確立（職員の質の向上に努める）①～④継続

6) 各委員会の年間活動計画の達成（利用者の生活の質の向上を目指す）

4、重点目標

2021年もコロナ禍に翻弄された一年でした。現在も家庭内感染や、介護施設でのクラスターが多い現状で、当施設も職員の濃厚接触者が増えてきているため、初期の対応が重要です。クラスターにならないためにも、職員一人ひとりが感染予防対策を意識し、新型コロナウイルス感染症が収束するまでは面会や、イベントなど制限します。重症者や死亡者を出さない事を目標に、リーダーや感染対策委員会を中心に感染予防策が出来ているかのチェックや、指導の強化をしながら職員の感染対策に対する知識と、意識を高められるように感染対策に取り組みます。

開設して7年の間、ショート稼働率の目標達成が出来ず、収益にも影響していました。4月1日より長期入所が90床、短期入所が10床へ変更になる予定です。

そのため人材の確保が必要となるため、介護士の「人材確保と育成」「離職予防対策」を継続課題とし、介護の主任、副主任達と連携しながら取り組みます。離職者を減らし介護士の定着を語るためにも働きやすい環境作りや、職員一人ひとりが責任とやりがいを持ち、成長できるシステムの構築と、指導者の育成が必要です。責任感のある人材の育成を目指し、ケアの質の向上に繋がります。

高いサービスの質を追求するためには、知識・意識・技術（スキル）が必要です。感染対策を考慮しながら、施設での毎月の勉強会の継続と、施設外のリモート研修での参加率も増やしていきます。特養で勤務する職員としての自覚と、役割が果たせるように教育システムの確立と継続に努めます。

利用者の高齢化や新型コロナ感染症の対応などのため、ケアにかかる時間が増えて忍耐力が求められています。介護士の人員も充足し退職者も減少していますが、新型コロナ感染症での濃厚接触者となる職員が増え7日～10日は出勤停止となるため、職員の連携が必要です。応援態勢にも制限や人員が必要となるため、職種間の連携強化が必要です。

5、職員教育計画・施設内行事計画

1) ①施設内研修(教育委員会主催)

②施設外リモート研修

6、介護老人福祉施設事業計画・運営(長期90床)

施設運営では、4月1日から長期入所の定員が90床となる予定です。各部署の年度目標が達成出来るように、基本方針と施設の年度目標を理解し、リーダー会議で意見交換が積極的に行えるようにします。

リーダー間で情報を共有しながら、連携強化に繋げ目標を達成します。

2022年度も新型コロナ感染症のクラスター化を防げるように、感染対策委員会活動の強化し、各部署との連携を密にしながら、職員から利用者へ感染させないように感染予防対策(PPEの徹底)に努めます。

新型コロナ感染症が収束時には通常生活に戻し、利用者の笑顔や活気が取り戻せるようにイベントの開催や、家族との関わる時間を増やしていきます。認知症の進行や、体調面で心配される利用者も多い為、残されている人生をその人らしく送れるように援助していきます。

7、短期入所生活介護事業計画・運営(短期10床)

開設から今日までショートでの利用稼働率が目標達成出来ず、収入にも影響しているため、4月より当初の20床をショート10床、長期入所10床へ変更予定です。そのために介護職員の確保と、運営体制の見直しが必要です。ショート利用者の安定した確保と、稼働率100%を目指します。

※一部抜粋



料理コンテスト2021

おめでとうございます

徳洲会グループで料理コンテストがありました。
愛の郷栄養管理部が関西ブロックで1位でした





2月3日

福

2/3と2/4の2日間に分けて職員による鬼が各ユニットをまわりました。下記の写真は施設に展示してあります。



節分行事 令和4年2月4日 春薫2丁目⑥



節分行事 令和4年2月4日 秋風2丁目①



節分行事 令和4年2月3日 春薫3丁目③



節分行事 令和4年2月3日 秋風3丁目⑥



春の花

3月上旬、施設の近くに梅が綺麗に咲いていました。施設のお花も少しずつ咲いてきたので、暖かい日にお花と利用者様1人ずつ写真を撮っています。



玉入れ



～元気に集う郷～



5月12日は、ナインツールの誕生日に

ちなみ「看護の日」です。各地で、健康相談や血圧測定など行えるイベントも開催されます。又、各市町村の特定健診等も始まりますので、検診を上手く活用し、これを機会にご自身の健康について考えてみられてはいかがでしょうか。



看護の心をみんなの心に
5月12日は
看護の日

寄贈品

宇治市からマスクと手袋を頂きました



栄養科通信



節分



恵方巻き、すまし汁
イワシのしょうが煮
たまごボーロ



いちごプリン

四季弁当



普通食



刻み食



お楽しみ食



お好み焼き、焼きそば



サンドウィッチ

おやつバイキング



おやつバイキングを実施しました。
今回は春ということで桜ロールや白桃ケーキなど春らしいケーキを取り入れてみました。

ひな祭り



ちらし寿司、かき揚げ
すまし汁、ひなあられ



抹茶プリン